

(別紙4(2))

事業所名 グループホームきりん

2 目標達成計画

作成日: 令和5年12月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人理念を実践できるように試行錯誤しているが、職員間で共有することが不十分である	法人理念を誰もが自身の行動目標にし、実践できるようにする	①事務所に新しくなった法人理念を掲げる ②グループホーム会議の場で、全員で唱和し、理念を覚えて頂く。 ③年2回の人事考課の際の評価項目にする	6ヶ月
2	17	ケアの実践や職員の気づきなどの記録が不十分であり見直しにつながっていない。	介護計画の実践状況や職員の気づきを個別に記録して職員間で共有し、介護計画の見直しにつなげる。	①介護計画の置き場所を検討する ②日々のケアに繋がる記録についての勉強会を開く ③ケア様式について検討し、職員の気づきが書き込みやすい書式にする	6ヶ月
3		夜間想定避難訓練を実施していない。また地域住民との協力体制が構築できていない	定期的に夜間想定避難訓練を行う。地域住民との協力が得られるようにする	①定期的に夜間想定避難訓練を行う ②地域の行事に参加したり、また小学校との交流を図ったり、逆に、地域住民の方にもグループホームの避難訓練に参加して頂けるよう働きかける。	1年
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。